



縁の鶴

よすがのぬえ

その街はまだ、ガス灯の明かりが闇夜を昼にする事もなく、蒸気機関車の物珍しさに人々が集まる、古いと新しいが入り交った「混沌の時代」の真っ直中にありました。何処ぞの川辺で狐に化かされただの、あの屋敷には化け物が出るなんていう噂を真面目な顔をして口にしていた時代の話。西洋帰りの者は、そんな噂話を「非科学的だ」と馬鹿にしていたものです。

古いと新しいが、伝統と流行が一体となり「帝都」は歪な夜を描いていたのかも知れません。

「生きるという事は「生き残る」という事だ。ただ与えられるものではない」

その「医者」を知っているか？あらゆる病を治療し、失われた命さえも取り戻すと言われる「医者の話」を聞いた事があるか？大きな籠（かご）を一つ担ぎ、東に病気の子供がいれば、行ってたちどころに治してみせ、西に瀕死の女がいれば、行ってその命に再び火を灯す。病に怯える者、怪我に苦しむ者、失った命を嘆く者は、その医者の足下にすがって命を乞う。

その医者は「縁（よすが）」と呼ばれている。死を畏れる人々が最後に頼る者だ。

・・・ところで。奴らの持っている「籠（かご）」。中に何が入っているか知っているか？仙人の秘薬が入っているだとか、あの世に繋がっているだとか、噂は色々あるが俺は一度だけ見た事がある。中には「若い女」が一人入っていたんだ。まるで「ヤドカリ」みたいに。女の顔をもっと見ようと蓋を取ると・・・。

「俺達「ヨスガ」は、人間を「生きる手だて」にしている。生きる為に人の縁となる」

・・・その街には奇妙な夜が存在していた。まだ文明の灯りが全てを照らし出す前。帝都の闇夜に蠢く怪しい者達の存在。それは人の世に、そしてこの夜に生きて行く者達。空想の旅路に行くVARNAが描くのは、闇夜の恐ろしさの中にある「この国の物語」。夜明けがくれば、闇夜に蠢く「真実」が、美しく儂いものだとか分かるのかも知れない。

出演

日高 ゆい
貝沼 大介
穴井 竜次
倉持 陽一
椎菜 悦子

新家 真里佳
谷口 明日菜
工藤 沙緒梨
山崎 ゆりか

スタッフ

作：乾 裕子
演出：阿辻 直也
照明：藤田 佳昭
アドバイザー：大塚 之英
音響：遠地 砂記子
(predawn)
舞台監督：梅津 千春
制作補佐：堀島 圭介
宮岡 伸伍
協力：
ロイヤルオーキッド(有)
企画制作：
ソーサル・キングダム

TimeTable

	13:00	14:00	17:00	19:00	19:30
7/28(木)					
7/29(金)					
7/30(土)					
7/31(日)					

※受付開始は開演の60分前、開場は30分前です

VARNA-The Another Words- Spelling 09 [縁の鶴]

(よすがのぬえ)

2011.7.28(木)~31(日)/TACCS1179
全席指定 当日券3,000円/前売券2,800円

2011年6月1日チケット発売

ローソンチケット【Lコード：38270】

全国のローソン各店 Loppi 端末にて発券できます。

WEB <http://l-tike.com>

TEL 0570-000-777 (ローソンチケットインフォメーション)

カンフェティ

WEBで予約後、セブンイレブンで支払い&発券できます。

WEB <http://confetti-web.com>

劇団受付 >>> www.varna.jp

WEB <http://www.varna.jp>

Mobile <http://www.varna.jp/mobile/index.html>

E-mail store@varna.jp

※E-mailでお申込みの際は、お名前・ご住所
・希望日時・枚数・ご連絡先を明記して下さい。

※お問い合わせE-mail info@varna.jp



Map



新宿区上落合1-17-9/TEL 03-3950-5705

西武新宿線下落合駅 徒歩2分

VARNAは福島復興を応援しています。

義援金は誰がどういふふうに着けているんだろうか。形になって被災地に届くには、時間がかかるだろう。今現地で動いている人に、直接届かないだろうか。そう思って、勝手に、本当に個人的に、動きます。福島復興プロジェクトβ 関東支部代表 森川敬子

福島復興プロジェクトβ → <http://ffpb.jp/>

関東支部ブログ → <http://ffpb.jugem.jp/>